

神奈川県身体障害者連合会会報

身障かながわ

発行 (公財)神奈川県身体障害者連合会  
 会長 内藤 則義  
 〒221-0825  
 横浜市神奈川区反町3-17-2  
 電話 045-311-8736 FAX 045-316-6860

編集 「身障かながわ」編集委員会  
 編集委員長 新井 修身

印刷 株式会社あんざい

- 県身体障害者連合会会長新年あいさつ ..... ①
- 特別全国障害者スポーツ大会報告 ..... ②
- 第68回神奈川県身体障害者福祉大会報告 ..... ②
- 大和市身障協会に入って ..... ③
- 三浦市身体障害者福祉協会の活動 ..... ③
- 県身連事業案内 ..... ④
- さんぽみち ..... ⑤
- 視力部より研修会報告 ..... ⑤
- 164号訂正について ..... ⑤
- 私にとっての陸上競技 ..... ⑥
- 県身連事業予定(1月~4月) ..... ⑥
- 県身連からの重要なお知らせ ..... ⑥
- 編集室から ..... ⑥

# 迎春

《撮影場所：二宮》 提供：相原みどり（二宮町）

## 神奈川県身体障害者連合会

会長 ないとう 内藤 のりよし 則義

謹んで新春のお慶びを申し上げます。  
皆様におかれましては、良いお正月をお迎えのことと存じます。

旧年中は、県身連の円滑な事業運営に地域団体を始め、関係機関の皆様の協力、ご支援を頂いておりますことに心から感謝申し上げます。

さて、昨年四月に「神奈川県当事者目線の障害福祉推進条例」ともに生きる社会を目指して」が施行されました。

この条例は、平成二十八年七月二十六日に県立障害者支援施設である「津久井やまゆり園」において、十九名の生命が奪われるという大変痛ましい事件を二度と繰り返さないよう定められた「ともに生きるかながわ憲章」の実現に繋がるための条例です。この条例により当事者の方をサポートする方々が、当事者の立場となつて気持ちや理解・尊重し、当事者が主体的に社会に参加できる環境整備が行われることを期待しております。

また、障害者差別解消法の改正により民間事業者への「合理的配慮」の義務化が令和六年四月一日より施行されます。

この施行により、障害の特性や困りごとに合わせた配慮への取り組みが当たり前となることによつて、障害者の人権や尊重が健常者と同じように保障されることを強く望みます。

県身連の運営につきましては、多くの課題を抱える中、役員一同で関係機関の御協力をいただきながら、適切に推進するよう努力してまいりますので、地域団体の皆様の一層の御協力をお願いいたします。

終わりに皆様のご発展とご多幸をお祈りいたしました。新年のご挨拶といたします。

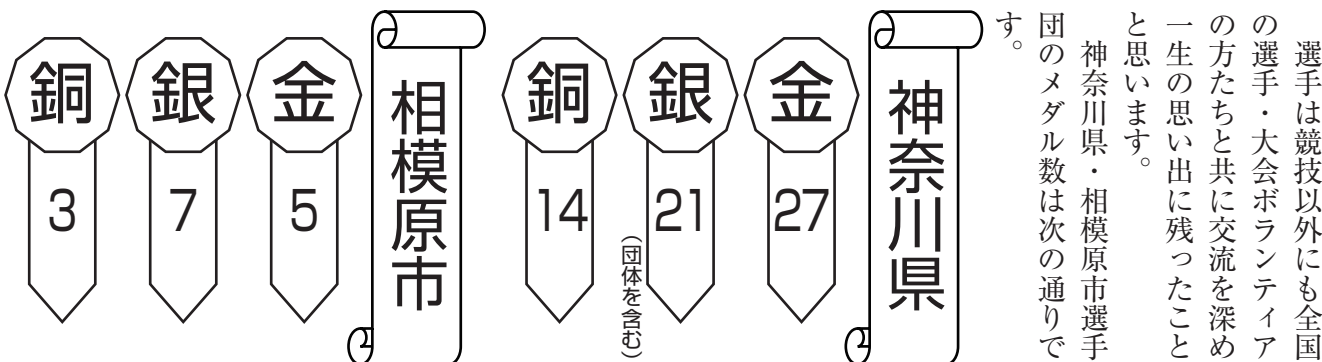
# 特別全国障害者スポーツ大会 「燃ゆる感動かごしま大会」 結果報告

昨年、十月二十八日から三十日の三日間、鹿児島県の県立鴨池陸上競技場をメイン会場として、特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」が開催されました。

神奈川県選手団は、選手五十四名、役員五十二名の計百六名で大会に挑みま

した。二十八日に開会式が行われ、神奈川県選手団代表六十一名が元氣よく行進を行い、午後から一日目の競技が始まりました。

三十日に三日目の競技・閉会式で大会は幕を閉じました。強化練習会などの成果を存分に発揮し、個人競技では、大会記録を含む金メダル二十七个・銀メダル二十個・銅メダル十四個の合計六十一個、団体競技では、聴覚バレーボール（女子）が惜しくも決勝では負けてしまいましたが、全国二位で銀メダル獲得という輝かしい成績を収めました。



## 第六十八回

### 神奈川県身体障害者

#### 福祉大会開催

令和五年十二月十七日

（日）神奈川県身体障害者福祉大会が相模原市民会館を会場に三〇〇余名の参加者が一同に会し盛大に開催されました。

午前中の式典では、主催者を代表して、県身連内藤会長、神奈川県首藤副知事の挨拶後、地元相模原市の本村市長から歓迎のことばがありました。

続いて、県副知事及び県身連会長より受賞者に対し表彰が行われました。

午後からは、二〇一九年以来的のアトラクションを開催することができ、「光明学園相模原高等学校和太鼓部」による演奏が披露されました。終わりに県身連小玉理事より閉会のことばがあり、盛会のうちに終了いたしました。

次回開催地は、海老名市です。

#### 神奈川県知事表彰（敬省略）

##### 〇自立生活者

- 加藤 晴美（平塚市）
- 前野 知子（平塚市）

#### 県身連会長表彰（敬省略）

##### 〇表彰

- 牧島志のぶ（相模原市）
- 小島千鶴子（相模原市）
- 山瀬喜三郎（大和市）
- 渋谷 寿人（前常務理事）



## 大和市身障協会に入って

大和市 杉浦 侑子  
すきゅうら ゆうこ

私が大和市身体障害者福祉協会に入れて頂いたのは、平成九年の事でした。

網膜剥離になり、視力が落ちたからでした。十五歳の時、原因不明で左目をなくしたからでした。

### 市町村のページ

これからどうしたらよいか？心はすっかり落ち込み、何も手につかずただ辛い毎日でした。そんな時、近所のクリーニング店の奥さんに逢い、いつものように世間話をしている時、会社を辞めて何をしているのと聞かれ、目が悪くなつて、目が見えづらくなつて、落ち込んでいた毎日と話しました。「それは大変だねー」と少し間をおいて、「それなら大和の身体障害者福祉協会に入らない？私も入っているから」との事でした。

奥さんも、リウマチで手や足が

少し不自由ですが、いつも元気

にお店に立っている方でした。そ

の年の九月にぶどう狩りがあつた

時、一緒に行こうと誘われ、参加

させて頂きました。皆さんそれぞ

れ不自由な身体でありながら、と

ても明るく生き生きとしているの

を見て、私の気持ちも変わつてき

て、大和市身体障害者福祉協会に

入会することにしました。

私は、まだまだ少しは見えるの

だから、自分が出来る事を精一

杯、仲間の為に頑張ろう！あれか

らはや二十数年、自分で出来る事

は何でも行くと心に決め、色々な

行事に参加させていただいていま

す。

自分が迷っている時は、少し強

引なくらいの親しい友人がいてく

れるとスムーズに運ぶものだと

思っています。

この頃、目が少しずつ悪くなつ

ていますが、これからも大和市身

体障害者福祉協会の行事、講演等

に参加していきたいと思っていま

す。我が人生 バンザイ！

## 三浦市身体障害者

### 福祉協会の活動

三浦市 相澤 公代  
あいざわ きみよ

令和四年四月、約三十五年間当

会を牽引してこられた飯島定夫会

長(九十三歳)が勇退されました。

令和四年度からは、正会員と賛助

会員で役員会を構成、前会長には

相談役をお願いして、ご指導を仰

ぎながら新体制で出発しました。

当会の自主活動には、会員の約

八割が出席する総会と新年会や、

昨年度から復活したバス旅行、月

二回の定例会(ゲートボール)が

あります。

昨年度の新年会では、みんな

でフライングディスクの体験をし

ました。視覚障害の方も音で合図し

たゴールめがけて！障害の違いも

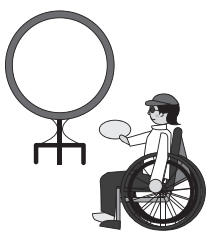
年齢の差も関係なく楽しい交流の

ひと時となりました。この

後、定例会に

フライングデ

ィスクの練習



を取り入れました。その成果か、

県のスポーツ大会に出場した二人

が、金メダルと銅メダルに輝きま

した。

福祉バスを

使つての山梨

県牧丘の「ぶ

どう狩り」は、

二十数年続く

貴重な事業で

す。今年度は

九月二十七日

に実施しまし

た。ぶどうはもちろん、珍しい猪

汁や漬物も堪能。バスの添乗員さ

んもいつもの方で色々配慮してい

ただき、大変心地よい一日になり

ました。

その他にも、関係する会議や他

団体主催の事業にも積極的に参加

しています。

正会員(障害者手帳有)の勧誘

が難しく、会員の減少が悩みで

す。今はこの状況の中で出来る活

動を、前向きに笑顔で取り組んで

いこうと思っています。



# 神奈川県身体障害者 ボウリング大会開催案内

令和六年度の神奈川県身体障害者ボウリング大会は、令和六年四月二十八日(日)に実施いたします。

昨年度は各市町村から三十一名が参加し、新記録や自己ベストを更新するなど、かなり盛り上がった大会となりました。

昨年よりも、盛大に大会を開催できるよう準備して参りますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

★詳細につきましては、次の通りです。

## 県身連事業案内

- 【期日】 四月二十八日(日)
- 【場所】 湘南とうきゅうボウル

### 【申込方法】

お住まいの各市町村身障団体まで連絡をし、申込をお願いします。

### 【申込締切】

三月十五日(金) 必着

### 【参加費】

一人 一、〇〇〇円

※シューズのレンタルを希望される方は、シューズ代三五〇円を参加費と別途徴収いたします。

お問い合わせにつきましては、神奈川県身体障害者連合会までお願いいたします。

### 《県身連事務局》

TEL 〇四五(三一二) 八七三六  
FAX 〇四五(三一六) 六八六〇

## 第十八回神奈川県障害者 スポーツ大会について

令和六年度の県障害者スポーツ大会は、次の日程で開催を予定しています。

大会への参加心よりお待ちしております。申し込みにつきましては、県身連事務局へお問い合わせください。

### ●フライングディスク競技会

期日 四月十四日(日)  
会場 県立スポーツセンター

### ●陸上競技会(身体障害)

期日 四月二十一日(日)  
会場 県立スポーツセンター

### ●ボウリング競技会(知的障害)

期日 四月二十八日(日)  
会場 湘南とうきゅうボウル

### ●アーチエリー競技会(身体障害)

期日 四月二十八日(日)  
会場 県総合リハビリセンター

### ●陸上競技会(知的障害)

期日 五月十二日(日)  
会場 県立スポーツセンター

### ●水泳競技会

期日 七月七日(日)  
会場 さがみはらグリーンプール

### ●卓球競技会(精神障害)

期日 令和七年一月十七日(金)  
会場 県立スポーツセンター

### ●卓球

サウンドテブルテニス競技会(身体・知的障害)

期日 令和七年一月十九日(日)  
会場 県立スポーツセンター

### ●ボッチャ競技会

期日 令和七年二月十六日(日)  
会場 県立スポーツセンター

## 障害者差別解消法講演会

### 今年度も開催!

「普及啓発部会」では、障害に対する理解・促進を目的として、障害者差別解消法講演会を実施します。二〇一六年に障害者差別解消法が施行、二〇二三年には神奈川県が施行され、障害者に関する法律や条例が増えておりますが、これからもより多くの人に認知していただき、内容を知っていただきたいと思います。

そこで今回、第一部では、講師・コーディネーターによる障害者差別解消法についての講演、第

二部では障害当事者によるシンポジウムを行います。これからの共生社会の実現に向けて活動を行っていきますので、皆様ぜひ会場までお越しください。

### 【開催日時】

令和六年二月七日(水)  
十二時三十分から十六時(予定)

### 【内容】

(第一部)  
講師による講演会

「障害者差別解消法について」

東洋英和女学院大学

名誉教授 石渡 いしわた 和実氏 かずみ

### (第二部)

障害当事者によるシンポジウム

### 【会場】

茅ヶ崎市民文化会館

(茅ヶ崎市茅ヶ崎一―一―)

### 【アクセス】

JR線「茅ヶ崎駅」より徒歩十分

※駐車場については、近くの施設と共有する形になります。混雑

が予想されますので、公共交通機関を利用していただくようお願いいたします。

《社会参加推進センター事務局》

TEL 〇四五―三二―一八七三六

FAX 〇四五―三二―六六八六〇

※今後、チラシやHP等で周知を進めていく予定です。そちらから申し込み下さい。

さんぽみち

松田町 服部 健二

松田町は県の西部に位置した自然豊かな地域にあります。また、小田急線と御殿場線の二つの鉄道があり、交通の便に恵まれた地域でもあります。

春先にかけて寄(やどりぎ)のロウバイ、松田山のハーブガーデンには河津桜が咲き、富士山の眺めも良く、多くの観光客が訪れます。町の中心を流れる川音川、酒匂川の河川敷には、コロナが落ち着いたところから、バーベキューやキャンプなどを楽しむ人々にぎわうようになりました。

松田町身体障害者福祉協会としては、今年に入りようやく例年通りの活動を開催することが出来るようになりました。二か月に一回程度集まり、新しい取り組みとしてポッチャやモルツクなどのスポーツに取り組み、交流を深めました。

また、十二月には日帰りバス旅行として、新江ノ島水族館やアウトレット施設に出かけることができました。

らえるよう、努めてまいります。



富士山 (松田町より撮影)

## 視力部より研修会報告

みんなの広場

視力部 新井 修身

神奈川県視覚障害者福祉協会では、去る十月二十五日 小田急相模原駅 文化交流プラザ「小田原プラザ」四階において「保健・医療・教育・福祉の連携に関する研修会」を開催しました。

研修の目的は、現在、母子保健法に基づく三歳児健診での弱視の子供の早期発見や、年齢を重ね医療機関での診療の結果「視覚障

害」の診断を受けた後の教育機関への引継ぎや、福祉制度の利用に関して、連携の必要性があることを踏まえており、その関係者を集め、研修を行うことで、今後の連携強化が図られることを目的としております。

今回のテーマは「医療機関から福祉へ、福祉から教育へのつなげ方と福祉制度の周知と利用」で、講師は当協会の鈴木理事長、神奈川県総合リハビリテーション職員 渡辺文治氏、平塚盲学校支援連携部 教諭 下原裕代氏、統括教諭 神尾恵氏、ひよこの会(視覚障害児を持つ親の会)代表 今泉梨香氏の、計五名の方に来ていただきました。

参加対象者は、各市町村の保健師・障害担当のケースワーカー、眼科医・ソーシャルワーカー、視能訓練士・視覚支援学校教職員・歩行訓練士・視覚障害者当事者等で、計六十名の方が参加しました。

始めに五名の講師に講演していただき、その後質疑応答を行いました。

講師の講演内容について、鈴木理事長からは「医療機関・福祉・教育へのつなげ方と福祉制度の周知と利用について」渡辺文治氏からは「神奈川県における医療・福祉

教育の連携の試みについて」下原裕代氏・神尾恵氏からは「地域で暮らす見え難さのある子供たちへの支援・ゼロ歳から学齢期の子供たちへの支援について」今泉梨香氏からは「先天性視覚障害児と地域保健士との繋がり」と学校との出会いについて」の講話をしていただきました。

参加者から最後の質疑応答の中で、行政側への要望が出ていました。要望の内容としては「身体障害者手帳の申請手続きに際しては、手帳を交付するだけでなく、担当者は情報提供も行ってほしい。例えば、補装具について・日常生活用具について・視覚障害関係者団体の情報などを教えてほしい」等出ていました。

### ◎百六四号記載内容の訂正について

《訂正内容》

P. 三 三段目

いわし雲 (鯛雲)

畑中靖敏様 のフリガナについて誤「やすしとし」となっております。

たことを訂正いたします。  
正しくは、  
正「やすとし」となります。

# 私にとっての陸上競技

相模原市 横谷 好彦

私は、小学生の時から走る事が好きで、小学四年生の時に陸上クラブに入りました。中学生の時から本格的に陸上競技を始め、最初は短距離走をしており、二〇〇m二八秒・一〇〇m十三秒六四という記録でした。

その後、友人に声をかけられ、陸上部とは別に陸上のクラブチームに入り短距離走を続けていました。タイムが伸び悩んでいる頃、中長距離を始めました。練習を積み重ね、二〇一七年に初めての全国大会愛媛大会に出場しまし

た。

しかし、緊張により八〇〇m二分十九秒・一五〇〇m四分四八秒という記録でベスト更新も出来ませんでした。翌年の福井大会では、タイムは遅かったのですが一五〇〇mで一位を取りメダルを獲得することが出来ました。その後、茨城・栃木大会にも選ばれ今年の鹿児島大会にも出場し、記録は八〇〇m二分〇八秒・一五〇〇m四分三六秒でした。八〇〇mでベストが出て嬉しかったです。

しかし、課題はまだあります。半のスピードが上がらないことがあるので、前半リラックスして走

り、後半から少しずつスピードを上げてラストスパートを切り替えて走りたいと思っています。

年々、大会のレベルも上がっており周りもタイムが上がってきています。そして大会に出ている他の選手団と交流が出来たり、支えてくれるコーチ、チームメイトの仲間がいつも僕のサポートをしてくれて感謝しています。

来年は、二種目目標であるタイムを伸ばしていきたいと思っす。最後にありますが、来年も大活躍し全国大会に出られることを願っています。

## 編集室から

コロナ感染症が感染症分類の二类から五類に移行してコロナ感染症の脅威がなくなつたような状況ではありませんが、世の中はコロナ前のように動き始めていると感じます。

そんな中、編集委員の皆さんも予定を合わせて編集委員会に出席されています。発行済みの「身障かながわ」の反省をして次号の計画を立てています。

個人的な見解ですが、世の中の発行物はカラー使用の印刷物が多くなっています。「身障かながわ」は数年前から新年の表紙の「日の出」の写真のみカラーになりました。紙面の構成を工夫してページ数が減つたとしても表紙の写真だけでもカラーにできれば見た人にインパクトがあり手に取っていただけると感じています。今後、編集委員会と相談していきたいと思っす。

編集委員 種田 多化子 (藤沢市)

## 県身連事業予定

- <1月>
  - 17日(水) 《肢体部》かもめ会研修会 (海老名市総合福祉会館)
  - 19日(金) 県障害者スポーツ大会卓球競技会【精神障害者対象】 (県立スポーツセンター)
  - 21日(日) 県障害者スポーツ大会卓球競技会【身体・知的障害者対象】 (県立スポーツセンター)
  - 25日(木) 身障かながわ編集委員会 (県社会福祉センター)
- <2月>
  - 4日(日) 神奈川県ポッチャ審判員養成講習会① (県立スポーツセンター)
  - 7日(水) 障害者差別解消法講演会 (茅ヶ崎市民文化会館)
  - 17日(土) 神奈川県ポッチャ審判員養成講習会② (県立スポーツセンター)
  - 20日(火) 《肢体部》役員会 (県社会福祉センター)
  - 21日(水) 普及啓発部会 (県社会福祉センター)
  - 23日(金・祝) 県障害者スポーツ大会ポッチャ競技会 (県立スポーツセンター)
- <3月>
  - 7日(木) 県身連理事会 (県社会福祉センター)
  - 14日(木) 《肢体部》代議員会 (県社会福祉センター)
  - 15日(金) 社会参加推進協議会 (県社会福祉センター)
  - 22日(金) 県身連評議員会 (県社会福祉センター)
- <4月>
  - 14日(日) 県障害者スポーツ大会フライングディスク競技会 (県立スポーツセンター)
  - 21日(日) 県障害者スポーツ大会陸上競技会(身体) (県立スポーツセンター)
  - 28日(日) 県障害者スポーツ大会ボウリング競技会(知的) (湘南とうきゅうボウル)
  - 県障害者スポーツ大会アーチェリー競技会(身体) (県総合リハビリテーションセンター)
  - 県身体障害者ボウリング大会 (湘南とうきゅうボウル)

※問い合わせ 電話：045-311-8736 FAX：045-316-6860 <http://kanagawa-kenshinren.or.jp>

### 【県身連から重要なお知らせ】

令和6年1月19日(金)は、県障害者スポーツ大会卓球競技会(精神障害者対象)の為、県身連事務所には職員不在となりますので、ご承知おきください。



この会報は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。